

木耐協 マンスリーレポート

2015.8
vol.
200



CONTENTS

耐震マスター・白水社長インタビュー	P04
News & Topics	P05
安斎先生の技術通信	P06
あれこれ寄稿「200号特別企画」	P07
イベント広場	P08
事務局発！耐震実務のポイント解説	P09
資格の花道	P09
理事長オススメの一冊	P10
事務局通信	P10
イチ押しサービスを深堀!!	P11
組合員さんこんにちは!	P12

消費者はココを見る！
書面交付のキホン
P02

特集
見積書・契約書

今号の表紙

木耐協創立の1999年1月号から始まり、おかげさまで、今号で200号となりました!!これからも編集部一同ますます精進して参ります。組合員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

見積書・契約書

見積書はココを見る!

同センターホームページの「見積チェックシステム」では、消費者が見積を確認する際のポイントがまとめられています。そのポイントを確認することで、事業者側として見積書作成時に何を考慮するべきかがわかります。

センターによる消費者向け「見積チェックのポイント」(抜粋)

必要なリフォームか、望むリフォームは何かを明確にしましょう

要望どおりの内容になっているか確認しましょう

工事項目、数量、単価を確認しましょう

技術力、業態、コミュニケーション力、事務処理能力、事後対応体制などがわかります

工事範囲、追加工事、解体工事についても確認しましょう

事業者として押さえるポイント!

お客様との打合せで頂く要望はもちろん、現調で工事が必要な箇所等も出てくると思います。それらをまとめて、工事プランをしっかりとお客様にご理解いただきましょう。

以下の「注意が必要な見積書」にもあるとおり、工事項目や数量等が「一式」では不快感を与えてしまいます。しっかりと説明ができるような内容にしましょう。

単なる見積書ですが、そのような所が見えてしまうのも見積書です。理解しやすく伝わりやすい内容を、スピーディに提示する事が重要です。

消費者は「あとから請求されるのではないか?」という不安を持っています。左記について明確にすることで、未然にトラブルを防ぐことができます。

注意が必要な見積書の例

(公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センターによる)

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センターでは、消費者に対して右のような点に注意が必要です。自社の見積書をいま一度チェックしてみましょう!

1: 工事期間

工事期間が未記入の場合は、事前に確認が必要です。

2: 支払条件

支払条件をよく確認して下さい。工事途中で事業者が倒産した場合、返金されない可能性があります。

3: 一式工事

極端に高い一式工事の場合は、内容の確認が必要です。

4: 数量・単価

チェックポイント
①現場調査を行ったか。
②数量・単価が示されているか。
③不明点等は図面等で確認。

工事名	数量	単位	単価	金額	備考
1 仮設工事					
足場仮設工事	200	㎡	150	30,000	キャンペーン特価
養生費	200	㎡	100	20,000	
2 外壁塗装工事					
高圧洗浄	200	㎡	150	30,000	
本体塗装(特殊強化塗料付)	2,000	㎡	1,000	2,000,000	自社開発塗料30年保証
コーキング補修	1	式	50,000	50,000	
運搬費	1	式	50,000	50,000	
諸経費	1	式	212,000	212,000	
3 屋根塗装工事					
屋根工事(30年保証)	100	㎡	5,000	500,000	
散物・コーキング補修	500	㎡	500	250,000	
間接工事	100	m	2,200	220,000	
屋根塗装材料費	100	㎡	100,000	100,000	
運搬費	1	式	122,500	122,500	
諸経費	1	式	50,000	50,000	
4 浴室床張り工事					
浴室床張り	1	式	291,050	291,050	
諸経費	1	式	142,857	142,857	
小計				2,857,142	
消費税				142,857	
合計				3,000,000	

5: 二重計上

二重計上の可能性があります。よく確認が必要です。

6: 保証期間

保証内容をよく確認して下さい。長期の場合は、途中で事業者が倒産した場合のことも確認して下さい。

7: 割り引き

根拠の分からない特別価格や決算値引については、内容をよく確認して下さい。

8: 承諾欄

一般的には、見積書で署名を求めることはありません。署名をすると契約したものと判断されることがあります。

見積書・契約書等の書面交付を適切に行う事は、消費者に安心して仕事をお任せいただくためだけでなく、万が一トラブルが発生した際にその被害を最小限に抑えるためにも必要です。今一度、貴社で使用されている書式をご確認いただき、貴社の消費者対応意識をさらに向上しましょう!!

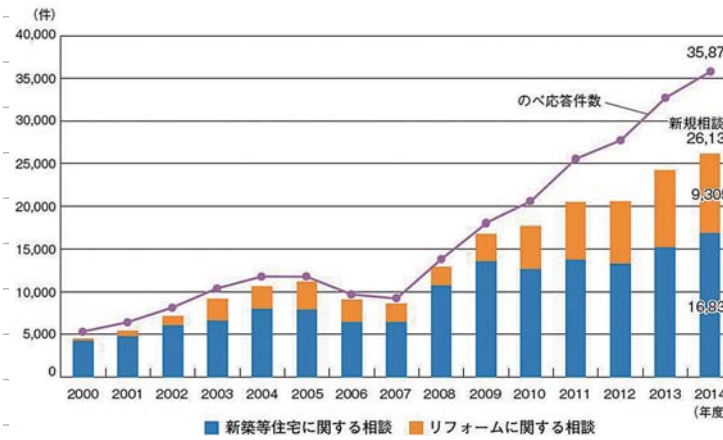
参考
公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
<http://www.chord.or.jp/>
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
<http://www.j-reform.com/>

書面交付のキホン

消費者はココを見る!

リフォームに関する相談が約半数!!
事業者がどのような点に注意して
見積・契約を行うべきかをチェック!

グラフ1 住宅リフォーム・紛争処理支援センター 相談件数推移



公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センターには、日々リフォームをはじめとした住宅に関する相談が入っております。その情報は毎年まとめられ、先日「住宅相談と紛争処理の状況 CHORD REPORT 2015」として発表されました。

住宅に関する電話相談は年々増加しており、「リフォームに関する相談」は9,305件で前年から3%増加しています。また、弁護士・建築士による専門家相談も行っていますが、全1,806件(前年比37%増)のうち、リフォームに関する相談は約半数とのこと。(グラフ1)

同センターのホームページでは、実際に寄せられた相談事例の紹介や、消費者が見積・契約に際してチェックすべき項目などを取りまとめています。

今回の特集ではその消費者向け情報から、事業者がどのような点に注意して見積・契約を行わなければならないかチェックしていきましょう。

契約書はココを見る!

規模の大小を問わず、工事をお任せいただく際には契約書等を交わすことが重要です。これは消費者の為でもあります。いざという時には自社を守る事にもなります。内容・項目等をしっかりと押さえて、適切な契約書面を交わしましょう!

事業者として押さえるポイント!

建設業法第19条の内容が必須!

“馴染みのお客様”“簡単な工事”と侮るべからず!

クーリング・オフに注意しましょう!

ご承知のとおり、契約書には「工事内容・請負代金の額・工事着手の時期及び工事完成の時期」等々、盛り込むべき項目が定められています。もれなく記載しましょう!

いつもやり取りをしているお客様であったり、簡単な工事であっても、しっかりと書面を交わし、お客様に安心をご提供しましょう。書面を交わしていないと、不具合が生じた際には事業者が圧倒的不利な状況になります!

特商法により、訪問販売についてはクーリング・オフが適用になります。事務所での契約か、お客様の要望による自宅契約なら対象外です。ご自宅での契約は少なく無いと思いますので、その点をしっかりと押さえた上で契約書を交わしましょう。

リフォーム基本研修会でもご案内していますが、一般社団法人住宅リフォーム推進協議会では、「標準契約書(中・大規模工事用)」「標準注文書・請書(小規模工事用)」を販売しております。複写式の使いやすい契約書式ですので、ぜひご活用ください。



平成25年度 「国土交通白書」 人口減少社会における 国土・地域づくりを提言

国土交通大臣が7月1日に平成25年度「国土交通白書」を閣議に提出しました。

白書は、本格的な人口減少社会で想定される空き家増加、生活関連サービスの縮小、地域コミュニティ機能の低下等を取り上げ、今後の国土や地域づくりをどのようにするべきかを提言しています。

今後の国土交通政策が垣間見られる内容となっております。国土交通省のホームページで公表されております。ぜひご確認ください。

消費者ホットライン 「188(いやや!)」番を 開設

“消費者ホットライン”は、地方公共団体が設置している悪質商法などによる被害、不適切な表示に関するトラブル等を相談するための消費生活相談窓口を案内するサービスで、7月1日より3桁の電話番号「188(いやや!)」番での案内を開始しました。

安心して工事を任せてもらえるように、お客様へ分かりやすく適切な説明を心掛けていきたいと思います。



「と」ではありません。「面倒くさいこと」を根気よく行っているだけです。耐震診断の面白さ、素晴らしさを伝えるとしたら、既に住まわれている家・建築物を見ることが出来るのは、建築に携わる者として非常に「面白い」

興味深い「事だ」と思います。床下や小屋裏を見ると、その家がどんな想いでどんな物を使って造られたか、どんな生活をしているかわかります。そして、そのお客様の住まい方に合わせた耐震補強提案を受け入れて頂けた時に、喜びを感じます。

今後、白水社長はどのように耐震に関わっていかれるご予定ですか。自分自身は、これからも身体が動く限りは耐震事業を進め、お客様に安全・安心を提供し続けたいと考えています。

また一方で、後進を育てて行きたいとも考えています。これは自社内という事ではなく、同業者に同じような志を持って耐震を進める人を増やしたいという意味です。その動きのひとつが8年前から始めている「一般社団法人福岡市耐震推進協議会」で、行政からの要望もあり、福岡市周辺で耐震事業を積極的に進める事業者が少しずつ増えていきます。この連載が終わるにあたり、読者の組合員の皆様へ一言お願いします。耐震化を進めて行くには、消費者・自治体・事業者・マスコミの全てがスクラムを組んで意識を高める事が重要だと考えています。その為に、もっともっと情報発信したいと考えています。

白水秀一さん しろうず しゅういち ●株式会社住環境工房らんぼん(福岡県福岡市)代表取締役。日本木造住宅耐震補強事業者協同組合、理事。一級建築士。2組の夫婦で運営するアットホームな住宅会社で、耐震工事を含めた住宅づくりを手掛ける。木耐協理事のほか、福岡市耐震推進協議会会長・福岡県リフォーム推進ネットワーク協議会理事を兼務。優良リフォームの普及や住宅の耐震化の実践に取り組む。

長期にわたる連載を読んでいただいた皆様、本当にありがとうございました。皆さんの耐震事業の参考になれば幸いです。白水さん、3年半に渡る連載、本当にありがとうございました！

耐震マスター しろうず 白水社長インタビュー 耐震診断・補強への「想い」



木耐協マンスリーレポートで2013年2月号から連載をさせていただいた「耐震マスター」が、先月号で残念ながら最終回を迎えました。組合員様のアンケートでも安齋先生の技術通信と並ぶ人気コーナーで、多くの組合員様が耐震診断の参考にされてきました。今回は、「耐震マスター」を執筆いただいた、株式会社住環境工房らんぼん 代表取締役の白水 秀一(しろうず しゅういち)さんに、耐震診断・補強への想いなどを語って頂きました。

(事務局)約2年半の長きに渡った連載が終わりますが、この原稿はどんな思いで書かれていたのでしょうか？

耐震診断の精度が高くないと、適正な耐震補強設計・工事は行えません。医者がしっかりとした診察を行わなければ、正しく処方や治療が行えないのと同じ。この連載を通して、そんな想いを伝えたいと考えていました。昔、実際に消費者から「他で診断してもらったが、図面と現況を少し確認するだけ、小屋裏床下も覗くだけという診断だった。

それで「耐震性が低い」という結果が出て不安になったが、信頼できるものなのか?という相談を受けたことがあります。適正な診断を行わないと、消費者の不安だけを生み出す事にも白水社長が耐震診断に熱心に取り組まれるきっかけは、どんな事だったのでしょうか。なってしまうのです。

18年前に「株式会社 住環境工房らんぼん」を立ち上げた時から、リフォームの際には必ず構造面を考慮しお客様に安心して住んでいただけるようにしたいと考えていました。その頃から「住まいの健康診断」という今でいう耐震診断を実施していましたし、消費者向けの「住まいのリフォーム塾」というセミナーを開催していました。参加者の皆さんには継続的にダイレクトメールを送り、後々にリフォームの相談を頂くことも多くありました。その頃と今では耐震診断を取り巻く状況はどのように変わりましたか？

平成17年の福岡西方沖地震の影響もあってだと思えますが、耐震補強工事への助成金は福岡市・



北九州市とで始め、県としては7~8年かけ、ついに今年度からは福岡県内の60市町村全てで助成制度が揃いました。これは自治体としての非常に大きな動きですが、消費者の地震対策に対する意識が高まった事も大きな要因だと思います。これまで福岡では皆地震は起きない」と言っていました。各地で発生した巨大地震や火山活動の活発化などから、今では「いつ起きてもおかしくない」という意識に変わっているようです。その表れのひとつですが、診断後に工事をされる方がこれまでは2割程度だった所、最近では4割まで増えています。耐震診断の難しさ、ポイントは、どんな所にありますか？

とにかく「根気強く見る!」ということでしょうか。冒頭の話に戻りますが、診断の精度がその後のすべてに影響します。「基礎伏図」もしっかりと作ります。私がしているのは「難しい!」

マンスリーレポート200号を迎える事が出来たのは、組合員の皆様方のご理解と、関係者のご協力・ご尽力に賜うものと、深く感謝申し上げます。これからも住宅リフォーム新時代に向けて、組合の在るべき姿を模索して行く所存です。



小野理事長

200号達成おめでとうございます。一口に200と言っても12で割ればなんと、16年と8ヵ月目です。小学生もテーマ探しで心配かけたり、原稿締切に追われたりと思ひ出もありますが、編集担当の皆さんのご苦労お察しいたします。ありがとう。



安齋先生

理事・株式会社 新日不動産 代表取締役 細野幹雄様



木耐協
あ・れ・こ・れ
寄稿

木耐協マンスリーレポート 200号 特別企画!!

通算200号おめでとうございます。創刊からかさず読んでいるのは、「木耐協マンスリーレポート」ぐらいかもしれません。誌面がフルカラーになってからは、表紙の写真も楽しみの一つになりました。創刊号から16年以上経ったのかと思うと、時の流れを感じますね。これからも楽しく拝読いたしますので、誌面作り頑張って下さい。



事務局・伊藤

今号で200号を迎える「木耐協マンスリーレポート」。阪神淡路大震災をきっかけとして設立された木耐協組合員の皆様へ、活動報告を行うものとして発刊された「営業活動レポート」が現在の「木耐協マンスリーレポート」の前身でした。創刊から16年、200号を記念して理事や事務局スタッフ、組合員の方々からコメントをいただきました。



事務局・西美

この機会に創刊号を改めて読みました。当時は事務局内で印刷し、約500社へ手作業で封入、発送していたそうです。当時に思いをはせ、これからも丁寧な誌面作りをしたいと思います。

今回創刊当時のバックナンバーから読み返してみ、改めて200号の重みを感じました。300号、400号とこれからも皆様に喜ばれる誌面になるよう知恵を絞っていきます！

昨年のマンスリーレポートアンケートより抜粋

集客、チラシ等ノウハウに関することや、施工事例や成功事例など**実務関連の記事も今後期待しています！**
株式会社 アイジーコンサルティング (静岡県浜松市中区)

理事長のおすすめ本は、よく購入して読んでいます。フルカラーでとても読みやすいと思います。
相陽建設 株式会社 (神奈川県相模原市緑区)

これよりボリュームが多いと、読むのに改めて時間を取るようになってしまい簡単に読めなくなります。**読み切るのにちょうど良いボリュームだと思います。**
株式会社 元重建設 (栃木県宇都宮市)



事務局・関

数えてみたら、2003年からのべ112号の編集人を務めさせていただきました。数々の大地震やニュースを取り上げ、様々な分野の方にご登場いただき、紙・色・レイアウトなどを変えながらこまめやっけてまいりました。本当に本当に多くの皆様にご協力いただき迎えられる200号なんだなあ、と感無量です。これからもご指導の程よろしくお願ひいたします！

特に大切な部分は**スキャナーでパソコンに取り込んで保存するほど、重要資料です。**地方で営んでいるため情報不足が否めず、マンスリーレポートはとても役立っております。
住宅保全三重 株式会社 (三重県松坂市)

◎今号のテーマ 一般診断法 「柱接合部の低減係数」 についての考察

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」の質問回答集の確証

今月号からは、方法2のQ73、78を割愛して飛ばし、「柱接合部の低減係数のQ79から続けたいと思います。引き続き宜しくお願いします。さあ、今月号もこの回答集をめぐ

り、内容・趣旨を確認し日々の実務に活かして参りましょう。日本建築防災協会に掲載されている文章は、下記ホームページアドレスから直接ご覧下さい。
(注：紙面の都合HPに掲載されている文章から、趣旨を外さない程度に表現を変えています。)

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/seismic/wquest.html>

Q79 (解説編P30、(C))柱接合部Kjについて、各壁端部に柱の脚部及び柱頭を確認するようになることですが、柱頭の確認はどのように行うのでしょうか？(1階柱頭のふところが狭く)柱の近くまで行けない、角度によっても見えないこともある。また、脚部についても床下に入れなかったり、例え入れても筋かいが床下から確認できる場合の方が少ないのですが。

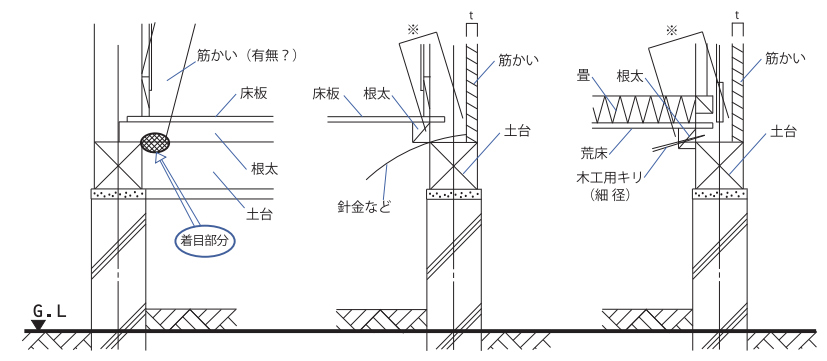
A 目視による確認が原則ですが、どうしても確認できない場合は類推するか、接合部のランクを低くして評価してください。

考察

金物が目視できない場合は原則として「金物なし」として安全側の評価とすべきです。また、回答文中にある「類推」という手法はかなり有効だと考えます。なにも窮屈な1階天井裏でわざわざ苦心しなくても、2階小屋裏等の目視できるところで、確認すれば下階のディテールも同じと類推するのはむしろ自然なことと思うからです。大事なことは「全ての耐力壁の存在」を調べ上げることだと思います。この件については本技術通信バックナンバー(2007年12月号)で触れています。またこれとは別に「玄関ホール」回りで床下からの調査も出来な

いケースでは、筋かいの存在の可能性の高さから、お客様に説明・ご理解を得た上で「筋かい尻」の位置を想定して、所有しているキリで最も細い(1.5φ)もので化粧合板の壁に穴をあけ、針金を差し込んで「差し込み長さ」から3つ割り筋かいの存在を確認して進めたこともありました。(この時、復旧の要否・方法は前もって話し合っておきましょう。)更に当組合理事の「白水社長の耐震マスター」の連載にもヒントがあると思いますので、兎に角全ての耐震要素の確認を優先しましょう。次善の策は最後の最後としましょう。

図1 床下の現場調査で「見えない筋かいを探す」
※技術通信バックナンバー 2007年12月号より抜粋



A どちらも含まれます。

考察

構造計算は最も高い精度。N値計算はその次のランクと考えられますので、当然の回答だと思います。

Q80 接合部I~IVについて 接合部Iには、イ)構造計算に基づく接合仕様、ロ)N値計算に基づく接合仕様も含まれると考えますが、いかがでしょうか？

Question ? 事務局発！耐震実務のポイント解説

組合員の方々から木耐協事務局に寄せられる様々な相談・質問。このコーナーでは、事例を挙げながら、事務局が解説を行います。

今号のテーマ 『補強工事における注意点』その7

質問 下屋壁の補強時に注意すべきことは？

▶ 回答

下屋の小屋組面で水平構面を補強します

下屋壁を補強する場合、2階からの力をスムーズに伝達させるために、下屋の天井裏の小屋組面で横架材同士をつなげる補強が必要となります。補強の手順としては、(1)補強する部分の天井を解体し、(2)次に下屋の桁部分と胴差部分に面材を設置するための枠受材を設置し、(3)最後に下から打ち上げる形で構造用面材を取り付けます。(図1)

水平構面の補強範囲は下屋全体が理想ですが、壁の壁補強範囲の部分補強でも効果は期待できます。(図2)

図1

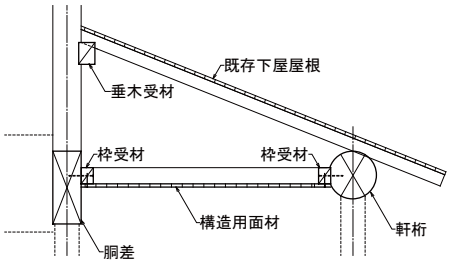
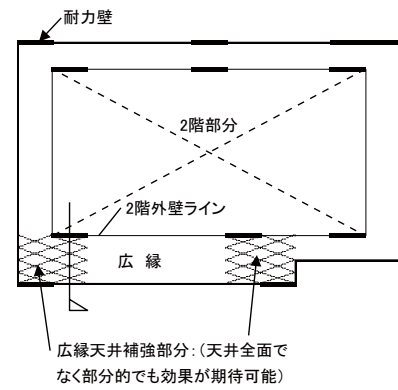


図2



次号は「間取り変更に伴う柱の撤去時の注意点」について解説します。ご期待ください！

資格の花道

第9回

皆様の仕事に活かせる検定をご紹介します！

『福祉住環境コーディネーター』

超高齢社会のリフォームに必要な知識を身に付ける！

福祉住環境コーディネーターは、高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立しイキイキと生活できる住環境を提案するアドバイザーで、社会的ニーズが非常に高まっている検定です。

平成26年度版高齢社会白書で、日本の全世帯の43%に高齢者がいると発表されました。そのような中、お客様から求められるリフォームだけでなく、お客様の事情を正確にとらえて「医療・福祉」まで含めた最善の提案をすることで、より一層信頼して頂けます。



東京商工会議所 検定事業部 検定センター 所長 佐藤幸太郎様

シニアをターゲットにしたビジネスを展開する企業が増えている中、リフォーム業界においてもシニアを意識した視点を持った人材は重要視されています。是非とも本検定に挑戦していただき、福祉と建築をつなぐプロになってほしいと思います。

data	
受験資格等	特になし。ただし1級は2級に合格していることが条件となります。
受験費用目安	1級10,800円、2級6,480円、3級4,320円(消費税込)
試験月	7月・11月(1級は11月のみ) / 全国で開催 ⇨下記HP参照
その他	資格の有効期間なし

● 管理団体 東京商工会議所 <http://www.kentei.org/fukushi/> ☎03-3989-0777

医療×福祉×建築の知識がクライアントの心をつかむ！

Event **木耐協イベント広場**

木耐協イベント参加者の声！

*** 6月に加盟をし、必須の研修会ということで参加しました。現在対応しているリフォーム案件では施主様が耐震性を気にされているので、事務局のサポートを受けて、安全・安心を届けていきたいと考えております。**
丸一建設株式会社 味元 士様

*** 初めて木耐協の研修会に参加しました。様々なサービスや木耐協のサポートを心強く感じています。地元の奈良県ではまだまだ耐震の意識は低いですが、一棟でも多くの耐震診断を行い、安心をお届けしたいと思います。**
キョーエイプライム 近藤昌彦様

*** 耐震診断のチェックポイントや補強設計について、とても分かりやすく学ばせていただきました。お客様へ最善の補強提案ができるよう、より理解を深めていきたいと思っております。**
ヤマテック株式会社 西山雅樹様

*** 弊社では新しい取り組みなので不安だらけです。住宅の実情を考えると、大切な事業だと思います。丁寧にご指導いただけそうなので、一宅でも多くの診断が出来るよう頑張ります。**
株式会社アドライフ 我妻 平様

*** 耐震診断及び補強設計を行うには、本日の講習会で勉強した内容を確実に理解しなければならぬと改めて感じました。安心かつ安全な空間を提案できるように、これからも知識の向上に努めていきたいと思っております。**
株式会社創研 渡辺旬哉様

*** 住宅建築市場は、建替・新築型からストック型リフォーム・リノベーション事業への転換により、耐震性がより求められるようになりました。今回勉強したことを今後の業務に役立てて、より良い建物をお客様に提供していきたいと思っております。**
株式会社エコー 百田和弘様

耐震技術認定者講習会 @仙台 6/16(火)

加盟研修会 @大阪 6/9(火)

耐震診断・補強設計研修会 @東京 6/18(木)

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
8月	4(火)	東京	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
	6(木)	大阪	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協大阪事務所
	12(水)~14(金)		事務局夏季休業		
	19(水)	新潟	リフォーム基本研修会	13:30~16:00	駅南貸会議室KENTO
	20(木)	名古屋	リフォーム基本研修会	13:30~16:00	名古屋国際会議場
	21(金)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
9月	26(水)~27(木)	神戸	宿泊技術研修会	26日13:00~27日12:00	グリーンヒルホテル神戸
	10(木)	埼玉	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協埼玉研修所
	11(金)	高松	リフォーム基本研修会	13:30~16:00	サンポートホール高松
	17(木)	埼玉	リフォーム基本研修会	13:30~16:00	大宮ソニックシティ
	18(金)	名古屋	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	名古屋国際会議場
	28(月)	大阪	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協大阪研修所
10月	6(火)	東京	リフォーム基本研修会	13:30~16:00	フォーラムミカサ エコ
	8(木)	大阪	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協大阪事務所
	15(木)	東京	加盟研修会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
	20(火)	新潟	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	新潟テルサ
	22(木)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
		大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協大阪事務所

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。 ※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合がございます。お早めにお申込みください。 ※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。

〈メーカー賛助会員さん〉 イチ押しサービスを**深堀**!!

メーカー賛助会員として、組合活動に日頃ご協力をいただいている企業様から、イチ押しのサービスをご紹介します。

👉 今月は…

株式会社 ECO SHOP様

平成18年より太陽光発電を専門に販売と施工を行っています。弊社の強みは、取扱いメーカー数が豊富で、お客様のニーズに沿ったご提案ができることと、経験豊富な工事スタッフによる安心・丁寧な工事です。また、近年需要が増した蓄電池も種類豊富に扱っております。



代表取締役
水野 衛様

担当者よりひと言

「街を歩くと太陽光パネルを設置している屋根をよく見かけるようになりました。今や新築市場の6割以上が最初から太陽光発電設置を選択しています。新築、既築、リフォーム案件、太陽光のことなら何でもECO SHOPにお任せ下さい!」

カーポート一体型太陽光発電

『ZEROPORT+α』



イチ押し商品の**特長**は?

屋根が太陽光パネルになっている「太陽光発電システム付カーポート」です。価格、デザイン、品質を従来品と比較してみてください!

どんな**シーン**にオススメ?

大切なお車を雨から守りつつ、太陽光で発電した電気を買って取ってもらえます。既に屋根に設置しているお宅であれば、太陽光パネルの増設で売電収入を増やすことも可能です!

太陽光発電、蓄電池、オール電化のご質問、お見積りは無料で承っております。お分かりにならないことは何でもお気軽にご相談下さい。

御社の**特徴**は?

商品・サービスに関するお問合せはこちら ※お問合せの際は「木耐協マンスリーレポートを見た」とお伝えください。



担当 **水野 衛** ☎048-266-5959
※受付時間9:00~18:00 ※土・日・祝もお電話の対応可能です
mail mizuno@ecoshop-nw.co.jp
HP <http://ecoshop-nw.co.jp>

Book



今号の理事長オススメはこの一冊!

『まんがでわかるD・カーネギーの「人を動かす」「道は開ける」』

カーネギーと言えば有名なアメリカ人が2人。ニューヨークのカーネギーホールで有名な鉄鋼王の「アンドリュース・カーネギー」。そして、世界のビジネスマンに多大な影響を与えたという「道は開ける」の著者である「D・カーネギー」。私も絶大な支持者の多い「D・カーネギー」。私自身、デールが著した世界的ベストセラーのこの2冊「人を動かす」と「道は開ける」を20代で読み、その後の人生に大きく影響を受けているので、いつかこのコーナーで紹介したいと思っていました。それが思いがけず2冊同時に、それも「マンガ」になって登場です。さて、それぞれの本の内容で



人生に大きく影響を与えた2冊が、入門編として読みやすいマンガになり登場!

35冊目

『まんがでわかるD・カーネギーの「人を動かす」「道は開ける」』
監修/藤屋伸二
発行/宝島社
価格/1,000円(税別)

すが、「人を動かす」は、「人を動かす」には、自分を変えるしかない、「相手は自分の鏡である」と分かり易く説き、正に人間関係を円滑にするための「ノウハウ集積本」と言えます。
次に「道は開ける」は、人が持つそれぞれの「悩み」の正体を突き止め、それを解決させるための「ノウハウ実践本」と言えます。中に出てくる至極の言葉「悩むとは、過去を悔い、未来を必要以上に心配する事に過ぎない!」...と。
このマンガダイジェスト版は、既に10万部を突破したそうですが、私が本当に読んで頂きたいのはもちろん書籍の方です。よく若い人に、どんな本を読んだら良いのか?と聞かれますが、これらの本こそ読むべき良書だと思います。1度でも読んでみれば、80年前に発行されたこの本が、何故今でも本屋のビジネスコーナーの1番目立つ所に置いてあるのかが解る筈です。



事務局通信

●編集後記●

私の地元、埼玉県飯能市に「北欧の人気キャラクター『ムーミン』のテーマパークが開業!」という嬉しいニュースが発表されました。飯能市とムーミン。何も関係ないように思われますが、1997年に作者トーベ・ヤンソン氏公認の「あけぼの子ども森公園」がつくられ、ムーミンの家が子供たちに人気の公園となっています。2年後の開業が今から楽しみです!(伊藤)

✂ 9月のお知らせチラシ ご注文をお忘れなく

9月の「防災月間」に配布される「お知らせチラシ」のご注文はお済みでしょうか? お知らせチラシは、折込・納品日の2週間前がご注文締切となります。(例:9月1日(火)にチラシを折り込む場合、8月17日(月)がご注文締切)忘れずにご注文手続きをお願いいたします。なお、配布するエリアの相談や近隣地区の注文状況等のご質問は、お気軽に事務局へご連絡ください!

✂ 8月夏期休暇のご案内

木耐協事務局は8月12日(水)~14日(金)の間、お盆期間の夏期休暇とさせていただきます。耐震診断結果報告書・耐震改修提案書の発行については、発行までの期間が通常と異なり、後日発行スケジュールのご案内をお送りしますのでご確認ください。なお、耐震診断受付専用ダイヤル(☎0120-249-761)は年中無休(9時~18時)で受け付けております。受付案件については、8月17日(月)にご案内いたしますのでよろしくお願い申し上げます。



発行 ● 国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**
発行人 ● 小野 秀男 編集 ● 関 勉介、伊藤 健三、渥美 寿子
所在 ● 東京都千代田区麹町2-12-1 グランアックス麹町7F tel 03-6261-2040 fax 03-6261-2041

▶霊峰大山の稜線に合わせてご自宅の屋根



▼ホゾ抜け模型でわかりやすい説明を心掛けています



▼耐震診断時の服装



▲事務所内の様子



▲代表取締役
相原広幸様

「自分の家族を守ってくれるはずの我が家が凶器になってはならない」・「大地震による自宅の倒壊で家族が犠牲になったら、それは家長の責任である」。小野理事長のお話しを胸に、活動しております。

組合員さん
～事務局長がおじゃまします～
こんにちは!

有限会社 マルカメ様
神奈川県秦野市

徹底した「養生」と「清掃」にこだわ

代表の相原社長は2代目。先代が「亀吉」という名前で「亀ちゃん」と呼ばれていた為、そのまま「カメちゃん」の愛称で地域の方に親しまれています。

そんな相原社長のこだわりは「養生」と「清掃」。まず、工事を始める前に行うのが徹底した養生。そして、工事が終わったら、お客様が日常生活を過ごせるようになるまで清掃します。こうした日々の心遣いを重ねること、お客様にかかる負担を軽くしています。

全国名水百選をたたえる地元「秦野市」への想い

相原社長が積極的に耐震事業に取り組む理由は、地域防災、「災害に負けないコミュニケーション作り」への強い想いからです。定期的にタウン誌に広告を出すことで、地域住民に耐震化の重要性を伝え、耐震診断・改修を専門に行っている事業者であることをPR。「誰かに耐震性の相談をしたい」と住民の方が出た時、「マルカメに相談すれ

ば大丈夫」と思い出していただけのように工夫されています。

診断実績は5年で100件超
「家を守り、家族を守る」

耐震診断の主なきっかけは、木耐協の「お知らせチラシ」・「既存顧客」・「不動産事業者からの紹介」です。「家を守ることが、家族を守ることに繋がる」という考えのもと、2010年から積極的に住宅の耐震診断を行い、100件を超える耐震診断を実施されています。

「住宅の耐震性向上を促すためには、お施主様の意識啓発とともに、我々施工者も意識を高く持つことが必要。」と、力強くお話しされる相原社長。今後も地域住民の安全のために邁進されます。

地域住民の防災意識を高める為に「リフォーム顧客へ耐震診断の案内」・「耐震の分かりやすい説明」といった工夫をされています。関東大震災の引き金となった相模トラフの近くでもあり、被害を最小限に留めるために、引き続き耐震診断・補強をお願い致します。
(事務局員/片山秀樹)

